

桂坂山の手倶楽部だより (第4号)

平成18年5月1日発行
桂坂山の手倶楽部だより編集委員会

役員会だより

1. 第5回役員会 (2/4)

- (1) 新年互礼会の開催結果を振り返り、次年度に活かすことにしました。
- (2) 会則と役員会覚書の改訂案について検討し、大綱を確認しました。細部については人数を絞り詰める事にしました。
- (3) 小学生の安全対策について当倶楽部としてどう対応するか検討し、パトロールシートと腕章を50個程度受け取り、合同会議のメンバーに活用を依頼することになりました。
- (4) 小学校1年生との交流会(2/24)の受け入れ方法について検討しました。
- (5) 今年度の当倶楽部の活動の反省と次年度の活動計画について検討し、次年度は京都市の出前トークを企画する事にしました。
- (6) 役員の一部交替案について検討しました。

2. 第2回合同会議 (3/12)

- (1) 分科会活動報告の中で、「園芸分科会」は講師を探している、「一筆画分科会」が廃会する、「囲碁将棋分科会」の活動が2本立てになっている、また「ボーリング分科会」の参加率が低下しているとの課題の報告がありました。
- (2) 小学生の安全対策について、PTAよりシートと腕章を受け取り合同会議メンバーが外出の時に活用する事にし、パトロールまではしないことになりました。
- (3) 会則改訂案について検討しました。役員人数が多すぎる、地域委員の任務があいまいである等の問題提起がありましたが、原案通り総会に提案することになりました。
- (4) 次年度事業計画・予算案については、特に意見が出ませんでした。
- (5) 役員の一部交替案について報告しました。
- (6) 「桂坂山の手倶楽部プロフィール」(案)の内容について、分科会責任者にチェックを依頼しました。

3. 第6回役員会 (4/2)

- (1) 役員一部交替に伴い、各役員の役割分担について検討しました。桂坂小学校の評議員も、山本氏から、新会長候補の岡氏に変更することになりました。
- (2) 第15回総会議案書案について検討しました。
- (3) 第15回総会・親睦会開催要領、役割分担について検討しました。

区老連だより

1. 福利厚生委員会



- (1) 6月10日(土)、西京老人福祉センターにて、第25回囲碁・将棋大会が開催されます。
- (2) 11月11日(土)、ウエスティにて、文化芸能祭が開催されます。
- (3) 11月17日(金) 18日(土)に、「三保の松原・日本平見学と下部温泉の旅」が予定されています。

2. 体育委員会

- (1) 6月13日(火)、グラウンドゴルフ大会が嵐山公園にて予定されています。

その他のお知らせ

1. 桂坂小学校との交流会開催

桂坂小学校との交流会が開催され、多くの会員の皆様にご協力を頂きありがとうございました。

3月 3日	3年生対象「昔の生活について」	17名参加
3月 4日	全校対象「遊びの会」	12名参加
3月 7日	3年生対象「洗濯板の使い方」	6名参加
3月14日	3年生対象「風呂敷の使い方」	6人参加

2. 第15回総会開催

平成18年4月23日に、第15回総会・親睦会が開催され18年度の当倶楽部の活動計画等が議案書提案内容通り決定されました。

従来と大きく変更される点は、年会費が低減される点(3,000円から1,800円)と分科会活動費の配分がなくなり、これが同好会に統一される点です。これに対して、同好会活動の中で、対外活動の際の費用負担を配慮して欲しい、同好会活動をもっと自由にやりたいと言った意見が出されましたが、前者についてはその都度役員会で検討する、後者については同好会と言えども山の手倶楽部の同好会である以上一定の枠内での活動をしてもらう事を確認しました。

総会参加者は85名、親睦会参加者は87名と、前年より若干少なくなりました。

以下に、総会風景の一部を掲載します。



総会開会に際して平成17年度にご逝去された方のご冥福をお祈りして黙祷を捧げましたが、「つばき自治会」の塩見 知恵子様のお名前を抜かしてしまいました。ここに謹んでお詫び致します。総会議案書に誤りがありますので、下記の通り一部訂正をお願い致します。

1ページ	平成17年度事業報告	1行目	第15回定例総会	→	第14回定例総会
4ページ	平成17年度分科会活動	グラウンドゴルフ	6.9 嵐山東公演	→	嵐山東公園
15ページ	平成18年度単位倶楽部役員	第4倶楽部	岡村 英明と	辻タカ枝を	入れ替える
20ページ	平成18年度地域委員	第1倶楽部	細谷 修三	☎ 331-5624	→ 331-8380
	"	第3倶楽部	饗庭 重雄	☎ 332-5138	→ 333-5353
	"	第4倶楽部	青山 正男	の	○印を取る
26ページ	会員名簿 (No. 3) 「さつき自治会」	佐川 公也	☎ 332-3181	→	333-3181
33ページ	「くすのき自治会」の	丹羽 節子を	「これのき自治会」の	前田 利江の次に	移す
番外	桂坂山の手倶楽部会員	10ヶ条 5条	分科会	→	同好会

会員投稿欄

1. 山の手倶楽部設立のあゆみ

第4倶楽部

山本 昭 氏

当倶楽部設立時の会役員を担当されご苦勞を重ねながら現在の倶楽部発展に寄与されたきた記録の一部が見付かりましたので、紹介させていただきます。

- (1) 平成3年5月 桂坂自治連合会にて設立事業計画案及び準備予算決定
 " 6月 連合会役員並びに準備委員による老人会結成についての座談会開催
 " 10月 各自治会にて加入申込書配布、回収
 平成4年2月 会則案、会費案、名称等の作成会議開催
 " 3月 総会日、行事計画、加入人員の確認、自治連合会より設立準備金受領
 " 4月 設立総会開催
- (2) 総会 設立総会を第1回とし、毎年4月開催を定例とし、平成18年4月23日に第15回の総会を迎えた事になります。
- (3) 総会会場 第3回まで桂坂小学校教室を借用し、野鳥園にて昼食懇親会を開催、第4回以降ふれあい会館の完成を見たので、会場をふれあい会館とし今日に至ります。
- (4) 会員数 平成4年4月：158名、平成5年4月：172名
- (5) 分科会 「歴史史跡めぐり」「旅行」「園芸」「歩こう会」「健康教室」「書道」「ゲートボール」
 (発足時) 「囲碁・将棋」「写真」「女性部」
- (6) 会計 平成5年予算：949,000円(特別予算積み立て：300,000円を含む)
- (7) 役員 会長：立野 和之、副会長：酒井 厚、中西 潔、会計：世木 俊一、庶務：松本 昭子、木村 義成、細谷 ハツエ、喜多 みどり、日比野 美代子、藤井 京一、田畑 昭三、松尾 隆夫
- (8) 会長 平成4～10年：立野 和之、平成11～12年度：上久保 潤次郎、平成13～14年度：野口 修、平成15～17年度：山本 昭、平成18年度：岡 頼男
- (9) 全体行事 新年互礼会：平成10年1月5日、会員有志による新年互礼会を開催、以降毎年継続しています。
 作品展：平成6年10月25日、第1回作品展開催。展示施設の作成と写真用金属施設を青井 勇氏が、木造パネル支持材を木村 義成氏と大路 繁男氏が準備されて、これら施設は現在も引き続き使用しています。
 平成11年には、桂坂学区創立10周年行事に協賛して女性会も含め、記念作品展・写真展をふれあい会館に於いて開催、好評を得ました。
 分科会活動：設立時9分科会で発足し、紆余曲折を経て、現在14分科会活動を継続。

私は昭和2年生まれ、間もなく79歳となりますが、今から振り返ると終戦間際に何時死んでも不思議でない体験を致しましたので、その一端を記し不慮の死を余儀なくされた老友人の弔いをしながら残り少ない余生を過ごしたいと思っています。

終戦前年の昭和19年12月に当時通っていた工業学校の電気科を卒業させられ、間もなく海軍の当時戦争の武器として利用され始めた電波探知機、水中聴音機等の操作技術職早期養成の必要から入学し協力するよう要請があり、電測、水測、航空機整備等に別れ応募致しました。終戦の20年3月、横須賀にあった学校に入学し訓練を受け始めたのですが、米軍戦闘機が東京へ向かって飛び回る中を、周辺の山に教室やベッドを造成する等で補い、当時大型艦艇は殆どなく駆逐艦や駆潜艇等小型ばかりでありました。その内に、2～3歳年下の予科練特攻隊が同居するようになり、乗る航空機が無い「伏竜特攻隊」として東京湾に入ってくる米軍艦艇の底に爆雷と共に張り付く訓練を始め、その内に広島、長崎に数十万人を殺傷する新型爆弾投下の情報が入ってくる等、日本ももう終わりかなとか敗戦処理をいかにするか等の話題に明け暮れるようになりました。

敗戦後一週間程経った時点で、占領軍が横須賀に上陸するとの事で軍人として認められなかった私達は即時帰郷を命ぜられ国鉄乗車券を支給され逃げるように京都へ戻りました。

幸いさしたる事故のなかった京都で余生を送れる事に感謝している次第です。

3. お座敷小唄で歌いましょう

<u>ボケない小唄</u>	<u>ボケます小唄</u>
1. 風邪も引かずに 転ばずに 笑い忘れず よくしゃべり 頭と足腰 使うひと 元気ある人 ボケません	1. 何もしないで ぼんやりと テレビばかりを 見ていると のんきなようでも 歳をとり いつか知らずに ボケますよ
2. スポーツ カラオケ 囲碁俳句 趣味のある人 味もある 異性に關心 持ちながら 色気ある人 ボケません	2. 仲間がいないで 一人だけ いつもすること ない人は 夢も希望も 逃げてゆき 歳をとらずに ボケますよ
3. 歳をとっても 白髪でも 頭禿げても まだ若い 託老 楽しむ 人生は 生き甲斐持つ人 ボケません	3. 酒も 旅行も 嫌いです 歌も 踊りも 大嫌い お金とストレス 貯める人 人の 二倍も ボケますよ

第15回総会で平成18年度の活動計画が承認され、新年度が始まりました。今年度も年4回、当広報誌をお届けする予定です。次回は8月1日発行の予定です。皆様の投稿をお待ちしています。

編集委員

第1倶楽部 米倉 英彦 (☎332-7836)

第2倶楽部 乗本 政三 (☎332-7277)

第3倶楽部 松本 昭子 (☎331-6641)

第3倶楽部 辻 タカ枝 (☎331-2298)

事務局：高橋 俊樹、八木 兵司